

市立ひらかた病院 糖尿病・内分泌内科 / 糖尿病センター  
に所属するすべての医師は、高槻市にある大阪医科薬科大学  
内科学Ⅰ教室に所属しています。大阪医科薬科大学内科学Ⅰ  
教室では年1回、紫水会総会という同門会を開催しています。  
大阪医科薬科大学病院とその関連病院で働く内科医師が一  
堂に会し、特別講演で最新の知見を得るとともに、懇親会で  
交流を深める会です。紫水会総会では、前年の1年間で受理  
された論文（原著論文、症例報告論文いずれも含む）の中か  
ら優秀な論文が選ばれ「紫水会臨床報告奨励賞」が授与され  
ます。この賞に市立ひらかた病院 糖尿病・内分泌内科の症  
例報告論文が4年続けて選ばれたんです（「3年連続≪紫水  
会賞」受賞です」；糖尿病センターだより 12号 part1 参照）。



4年連続ってすごくないですか!?



2025年（第44回）紫水会臨床報告奨励賞

A case of slowly progressive type 1 diabetes accompanied  
by positivity for a single islet cell antibody, initially suspected

to be childhood-onset type 2 diabetes or maturity-onset diabetes of the young. Diabetology International

Published 12 July 2025

DOI <https://doi.org/10.1007/s13340-025-00835-9>

([糖尿病センターだより 22 号 part2 参照](#))

2025 年の第 44 回紫水会総会の会場は、大阪医科薬科大学の新講義実習棟になりました。と言うのも、高槻市にある大阪医科薬科大学は、2027 年に迎える大阪医科大学創立 100 周年の記念事業として Super Smart Hospital を目指し病院新本棟が建設されたんです。病院新本棟は 2025 年 7 月 22 日にグランドオープン、本当に美くなりました！

(大阪医科薬科大学病院 公式ホームページより引用

<https://hospital.ompu.ac.jp/special-page.html>)



主任部長は大阪医科薬科大学（当時は大阪医科大学）の卒業生です。医学部生として6年、大学院生として4年、博士号を取得した後にポストドクター（任期付き研究員）として1年半、つまり11年半にわたって大阪医科薬科大学で勉学や研究に励みました。その後、市立ひらかた病院に勤務して14年目となり、時々例の“厳しくも恐ろしい”お師匠（[糖尿病センターだより 7号 part2 参照](#)）に呼ばれて大学病院に行くことはありますが、病院新本棟がグランドオープンしてから院内に入るのは初めてです。懐かしいと言うより、知らないところでドキドキしながら受賞記念講演をさせていただきました。支えて下さった皆様に深く深く感謝申し上げます！

Diabetology International (2025) 16:844–850  
<https://doi.org/10.1007/s13340-025-00835-9>

#### CASE REPORT



High Care Unitsで  
集中治療を担当しました。

### A case of slowly progressive type 1 diabetes accompanied by positivity for a single islet cell antibody, initially suspected to be childhood-onset type 2 diabetes or maturity-onset diabetes of the young

Saeko Shibasaki<sup>1</sup> · Kazuya Koyama<sup>1</sup> · Akihisa Imagawa<sup>2</sup> · Sadaki Sakane<sup>1</sup>

Received: 28 April 2025 / Accepted: 27 June 2025 / Published online: 12 July 2025  
© The Japan Diabetes Society 2025



入院中の患者さんを  
主治医で担当しました。



ひらかたの  
専攻医として  
サポートしました。



論文をご指導頂きました。

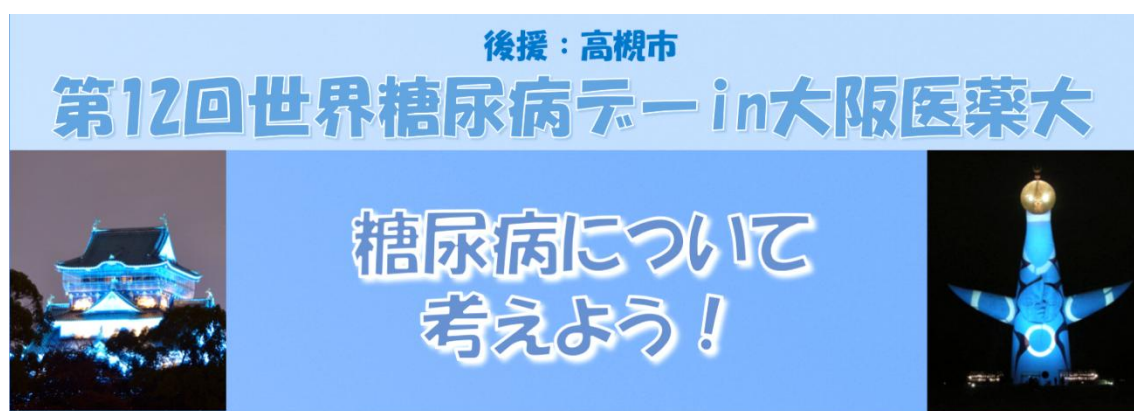


MODYとその遺伝子検査に  
ついてご助言頂きました。

感謝

症例報告論文を  
書きました。

大阪医科薬科大学では毎年、11月14日の世界糖尿病デーに糖尿病イベントを開催しています。世界糖尿病デーの象徴であるブルーサークルが素敵ですね。高槻市のマスコットキャラクターの“はにたん”も応援に駆けつけてくれたそうです！ はにたん、お疲れ様でした(笑)。



“はにたん”は高槻市役所営業課での見習い期間を経て、平成24年10月1日付けで「たかつきPR係長」に就任し、高槻市の魅力発信・知名度向上に取り組んでいます。

出身は今城塚古墳で、高槻市の「ハニワの日」である8月20日がお誕生日です。

高槻市 H.P.より引用

<https://www.city.takatsuki.osaka.jp/index2.html>

この日の“はにたん”の中身は、糖尿病内科専攻医の小柄な女医さんです(笑)。